



長万部観光協会
ホームページ

長万部町



長万部温泉



長万部駅構内

松本さんのオススメは、「長万部の大自然と温泉」。長万部は、海と山に挟まれ写万岳から見下ろす景色は「これぞ、北海道!!」という景色が一望でき

長万部は、古くから道南と道央を結ぶ交通の要衝。小樽・札幌へと続くJR函館本線、伊達・室蘭・苫小牧へと続くJR室蘭本線が交差する分岐始発駅があり、多くの旅行者が行き交う。「人情味にあふれ、面倒見のよい町民の気質は、ここに起因するのではないか。」と松本さんは話す。

名物「かにめし」に舌鼓をうち、温泉でのんびりしたり、大自然の中に包まれたり。ぜひ足を運んでいただきたい。

旅の疲れを癒やすには、長万部駅の裏に立ち並ぶ「長万部温泉郷」がピッタリ。風情ある旅館の源泉かけ流しのナトリウム塩化物泉は、ポカポカと身体を芯から温め、身体の疲れを取ってくれる。

旅の始発駅のまち



写万岳からの風景

炭火焼き鳥まっちゃん 店主 松本 雄佑さん

神奈川県大和市出身。40歳を目前に「一度きりの人生を悔いなく過ごしたい。」と2018年に長万部町の地域おこし協力隊に採用され、憧れの地・北海道への移住を決意。

初めての土地で未経験の仕事をするのは不安もあった。しかし町の郷土芸能「長万部太鼓保存会」で和太鼓を始めるなど、コミュニティ活動にも飛び込んでいった。そんな松本さんを地域は温かく応援。「困ったときに助けてくれる人ばかり」と振り返る。

「長万部は移住しやすく暮らしやすい町。ぜひ立ち寄って、温かい人情を感じてほしい。」

2021年4月、地域おこし協力隊を卒業し、町内に念願の焼き鳥店を開業した。開店時には町の人々から祝い花や酒が沢山寄せられ、今では松本さんの人柄を慕い、幅広い年代の人が通う店となっている。松本さんは、「これからもこの町で、焼き鳥を振る舞い、少しでもお世話になった人に恩返しをしたい」と語る。

炭火焼き鳥 まっちゃん



長万部町字長万部15-77
電話01377-6-7299
営業時間 17:30~23:00
定休日 木曜日

